T·P JOINT

トリプル プレート ジョイント

接続プレート・嵌合方式無溶接継手
(BCJ評定−FD0183−08)
既製コンクリート杭(PHC、SC等)
φ300mm〜φ1,200mm

杭径等仕様の詳細については、当社にお問合せください。

前田製管株式会社

T·P JOINTが誇る、確実、強靭、簡便な　優れた機能。

T·P JOINT

■ T·P JOINTの概要

T·P　JOINTは、図－1のように、端板、側板、補強バンド、接続プレートおよび接続ボルトから構成されています。杭本体の継手金具は、端板、側板、補強バンドからなり、側板に接続プレートのボルト孔に対応したネジ穴が切られています。端板には、下杭に上杭を合わせた時に、接続プレートの形状に嵌合する凸形の突起が形成される形となっています。接続プレートは、端板の突起と嵌合する凹形となっており、側板のネジ穴に接続ボルトを取り付けることにより凹凸を嵌合し（図－2参照）、この嵌合部により杭に作用する応力を伝達します。尚、接続ボルトは、杭に引張力が作用した時の接続プレートの離脱防止の役目をしております。

■ T·P JOINTの特長

1. 溶接継手と同等の性能を有している。
2. 気象条件（風、雨、気温等）の影響を受けにくく、安定した施工ができる。
3. 火気厳禁の場所でも安全に施工ができる。
4. 溶接継手に比較して施工時間が短い。
5. 接続プレートを3分割し、軽量化を図っているので、取扱いが容易である。
6. 接続ボルトの締付けはトルクレンチを使用し、特殊な工具及び特殊な技能者を必要とせず、施工管理が容易である。
7. 接続プレートの杭本体からの突き出しが小さいので杭周面摩擦力への影響が少ない。
8. 全ての部品は、工場製品を使用するので、品質の信頼性が高い。

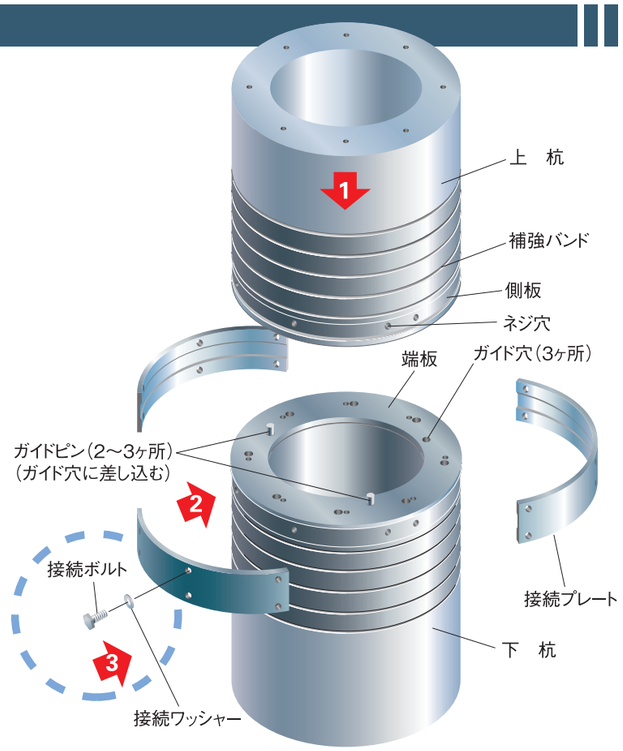


図-1

■ T·P JOINTの評定について（BCJ評定－FD0183－08）

T·P JOINTは1997年10月22日付で（一財）日本建築センターの評定を取得、1997年12月18日付で旧建設大臣認定を取得して以来、数多くの現場で採用され、実績を積み重ねてまいりました。

今回、T·P JOINTは、新たに2023年11月10日付で（一財）日本建築センターの評定を取得いたしました。

杭径等仕様の詳細については、当社にお問合せください。

■ T·P JOINTの概要図

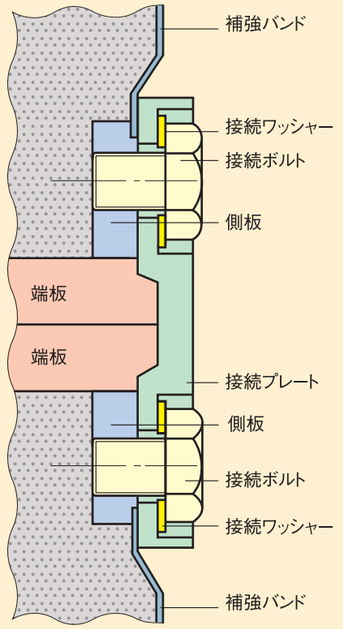


図-2

T·PJOINTは下杭と上杭により形成されたテーパー状の突起に、接続プレートのテーパー状の溝を接続ボルトで取り付けることにより嵌合し、杭を接続する形状になっています。

■ T·P JOINTの適用条件

適用範囲（BCJ評定－FD0183－08）

1 杭　径

300～1200mm

2 杭　種

1. 遠心力鉄筋コンクリート杭
2. 振動詰め鉄筋コンクリート杭
3. 外殻鋼管付きコンクリート杭
4. プレストレストコンクリート杭
5. 遠心力高強度プレストレストコンクリート杭
   またはこれに類する杭

上記1～5は、平成13年国土交通省告示第1113号第8第1項第二号、第三号、第四号、第五号および第六号の規定による杭とする。

3 杭の使用条件

継手の性能は、杭に作用する軸力の範囲内において、杭本体の性能を上回っていること。
なお、継手の性能が一部の軸力の範囲で杭本体の性能を下回る場合でも、継手の曲げ耐力とせん断耐力が、継手部分に作用する曲げモーメントとせん断力を上回ることを確かめた場合には使用できる。

4 適用工法

打込み杭工法（杭径300～600mm）
埋込み杭工法（杭径300～1200mm）

5 継手の性能

許容圧縮軸方向力の低減率は、0%とする。短期許容引張耐力は、杭体の短期許容引張耐力に「有効率」を乗じた値とする。
※「有効率」はお問い合わせください。

●継手部の曲げ試験（φ1200）

●施工試験（φ1200）

杭径等仕様の詳細については、当社にお問合せください。

施工管理が明確で能率的。

T·P JOINT

■ 施工準備

T·P JOINTの施工にあたって、下記の材料および機材、工具を準備します。

● 使用材料および機材

	名　称	数　量	仕様等の確認事項
1	接続プレート	3枚×継手数	対応杭径、継手TYPE
2	接続ボルト	杭径と継手TYPE による必要数	ねじの呼び、長さ、強度区分
3	接続ワッシャー	同上	呼び径、外径、厚さ
4	ガイドピン	2～3個×継手数	上·下杭位置合わせ用

● 使用工具等

	名　称	数　量	備　考
1	トルクレンチ	1～6丁	規定トルク締め付け用 JIS B 4652（手動式トルクツールの要求事項及び試験方法）によるプレセット形とする。
2	トルクレンチ用ソケット	各1～6個	M12用、M14用及びM16用
3	ラチェットレンチ	各1～3丁	仮締め用（M12用、M14及びM16用）
4	六角レンチ	各1～3丁	埋込ボルト取りはずし用
5	ワイヤーブラシ等	1～3個	杭端面、嵌合部及びねじの掃除用

■ 資格認定

継手研究会により、資格（施工管理技術者·施工技能者）を認定いたします。

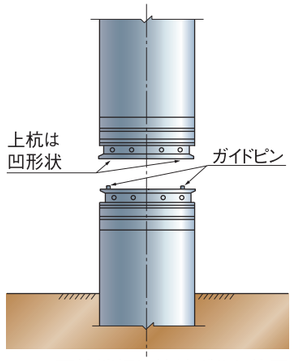
接続プレート·工具等

講習会状況·認定証明書

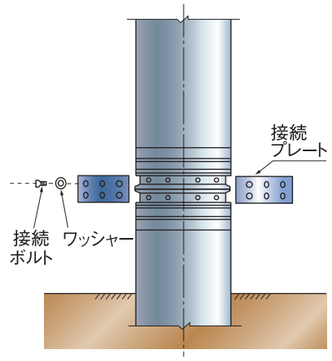
杭径等仕様の詳細については、当社にお問合せください。

■ 施　　工

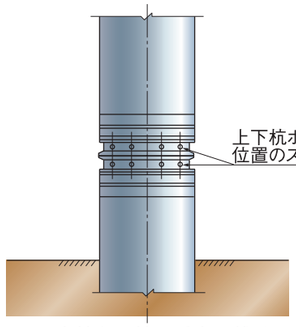
下 杭 設 置
↓ 下杭端面清掃
1 下杭端板にガイドピン取付
↓ 上杭端面清掃
側板ボルト穴位置の確認
2 上杭の建込み
↓ 側板ボルト穴清掃
接続プレート清掃
3 接続プレート·接続ボルト、仮締め
↓
4 接続ボルトの締め付け　規定トルク確認
締め付け順序確認
一次締め
本締め
↓
5 締め付けトルクチェック
↓
6 接 続 完 了



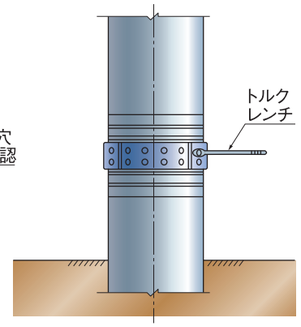
1 下杭端板に接続ボルト位置合わせ用ガイドピン取付（上杭端板は凹形状）



3 接続プレート取り付け、接続ボルト仮締め



2 上杭を下杭に垂直に載せる（ガイドピン（凹凸）を合わせながら載せる）



4 トルクレンチにて接続ボルトの締め付け

5 トルクレンチにて接続ボルトの締め付けトルク確認

6 接続完了

●一次締め完了

一次締め完了後、ボルト頭部からプレートにかけて一本線でマーキングする。

●本締め

本締め完了後、ボルト頭部とプレートのマーキングのズレを確認する。

●接続完了

トルクチェック完了後、プレートにマーキングする。

杭径等仕様の詳細については、当社にお問合せください。

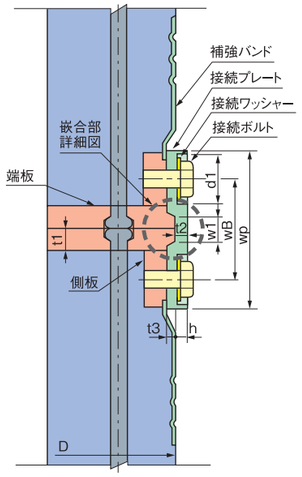
標準構造図及び標準寸法表

T·P JOINT

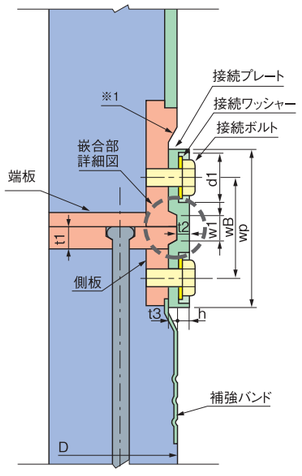
■ 標準構造図［PHC杭仕様］

TYPE Ⅰ

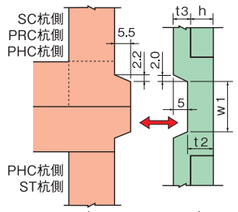
PHC杭＋PHC杭の例



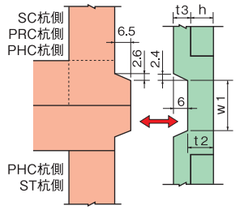
PHC杭＋SC杭の例



嵌合部詳細図



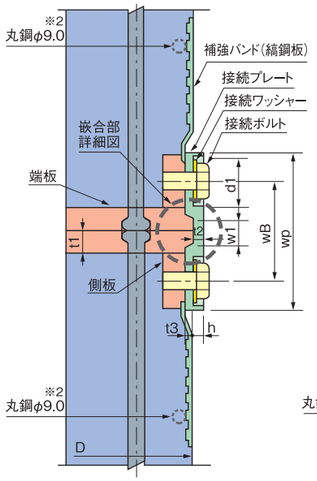
（φ300～φ600）
［TYPEⅠ、TYPEⅡ］



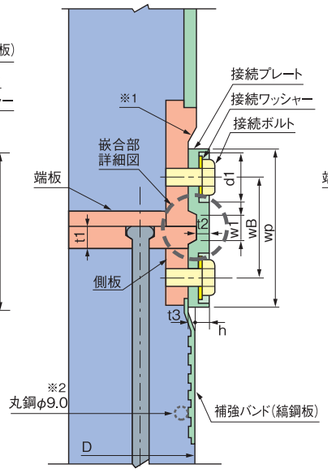
（φ700～φ1200）
［TYPEⅠ］

TYPE Ⅱ ／ TYPE Ⅲ

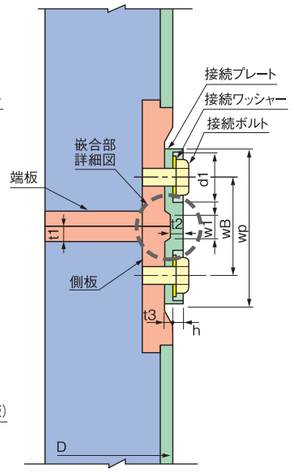
PHC杭＋PHC杭の例



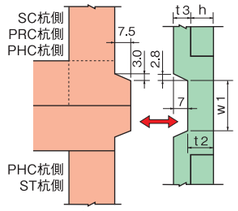
PHC杭＋SC杭の例



SC杭＋SC杭の例



嵌合部詳細図



（φ700～φ1200）
［TYPEⅡ、TYPEⅢ］

※1 異なる杭種を接続する場合の継手は、耐力の小さい杭の性能とする。従って鋼管材質が490材のSC杭においても、側板材質が400材の場合がある。

※2 φ700～φ1200のPHC杭のC種同士、またはC種と同等以上の杭を接続する場合に設置。

T·P JOINTの呼び名
（PHC杭の例）

4049 － Ⅰ
① ② ③

① 側板材質が400材
② プレート材質が490材
③ 接続ボルトの種類（呼び径と本数）の違いによる記号

杭径等仕様の詳細については、当社にお問合せください。

■ PHC杭（通常肉厚タイプ）標準仕様

杭径（継手部）D (mm)	種類	継手種類（呼び名）	側板材質	接続プレート材質	形状	端板厚さ t1 (mm)	接続ボルト 呼び	接続ボルト 本数 n (本)	接続ボルト 長さ ℓ (mm)	接続プレート 嵌合部 厚さ t2 (mm)	接続プレート 嵌合部 幅 w1 (mm)	接続プレート 座ぐり部 深さ h (mm)	接続プレート 座ぐり部 厚さ t3 (mm)	接続プレート 座ぐり部 径 d1 (mm)	接続プレート 幅 wp (mm)	接続ボルト間隔 wB (mm)
300	A	4040-Ⅰ	400材	400材	TYPE Ⅰ	12以上	M12	12	25	9	18	7	7	32	110	65
	B	4049-Ⅰ	400材	490材												
	C	4049-Ⅰ	400材	490材												
350	A	4040-Ⅰ	400材	400材	TYPE Ⅰ	12以上	M12	12	25	9	18	7	7	32	110	65
	B	4949-Ⅱ	490材	490材	TYPE Ⅱ		M12	18	25	9	18	7	7	32	110	65
	C	4949-Ⅱ	490材	490材												
400	A	4040-Ⅰ	400材	400材	TYPE Ⅰ	12以上	M12	12	25	9	18	7	7	32	110	65
	B	4949-Ⅱ	490材	490材	TYPE Ⅱ		M12	18	25	9	18	7	7	32	110	65
	C	4949-Ⅱ	490材	490材												
450	A	4040-Ⅰ	400材	400材	TYPE Ⅰ	12以上	M14	12	30	9	18	6	8	35	110	70
	B	4949-Ⅱ	490材	490材	TYPE Ⅱ		M14	18	30	12	26	9	8	35	110	70
	C	4949-Ⅱ	490材	490材												
500	A	4040-Ⅰ	400材	400材	TYPE Ⅰ	12以上	M14	12	30	9	18	6	8	35	110	70
	B	4949 Ⅱ	490材	490材	TYPE Ⅱ		M14	18	30	12	26	9	8	35	110	70
	C	4949-Ⅱ	490材	490材												
600	A	4040-Ⅰ	400材	400材	TYPE Ⅰ	14以上	M14	18	30	9	18	6	8	35	110	70
	B	4949-Ⅱ	490材	490材	TYPE Ⅱ		M14	24	30	12	26	9	8	35	110	70
	C	4949-Ⅱ	490材	490材												
		4949-Ⅱ	490材	490材												
700	A	4040-Ⅰ	400材	400材	TYPE Ⅰ	16以上	M14	18	30	10	28	8	8	35	110	70
	B	4949-Ⅱ	490材	490材	TYPE Ⅱ		M16	24	35	15	32	11	11	40	135	90
	C	4949-ⅡR	490材	490材												
800	A	4040-Ⅰ	400材	400材	TYPE Ⅰ	16以上	M14	24	30	10	28	8	8	35	110	70
	B	4949-Ⅱ	490材	490材	TYPE Ⅱ		M16	30	35	15	32	11	11	40	135	90
	C	4949-ⅡR	490材	490材												
		4949-ⅡR	490材	490材												
900	A	4040-Ⅰ	400材	400材	TYPE Ⅰ	19以上	M14	24	30	10	28	8	8	35	110	70
	B	4949-Ⅱ	490材	490材	TYPE Ⅱ		M16	30	35	15	32	11	11	40	135	90
	C	4949-ⅢR	490材	490材	TYPE Ⅲ		M16	36	35	15	32	11	11	40	135	90
1000	A	4040-Ⅰ	400材	400材	TYPE Ⅰ	19以上	M14	30	30	10	28	8	8	35	110	70
	B	4949-Ⅱ	490材	490材	TYPE Ⅱ		M16	36	35	15	32	11	11	40	135	90
	C	4949-ⅢR	490材	490材	TYPE Ⅲ		M16	42	35	15	32	11	11	40	135	90
1100	A	4040-Ⅰ	400材	400材	TYPE Ⅰ	22以上	M14	36	30	10	28	8	8	35	110	70
	B	4949-Ⅱ	490材	490材	TYPE Ⅱ		M16	42	35	15	32	11	11	40	135	90
	C	4949-ⅢR	490材	490材	TYPE Ⅲ		M16	54	35	15	32	11	11	40	135	90
1200	A	4040-Ⅰ	400材	400材	TYPE Ⅰ	22以上	M14	42	30	10	28	8	8	35	110	70
	B	4949-Ⅱ	490材	490材	TYPE Ⅱ		M16	48	35	15	32	11	11	40	135	90
	C	4949-ⅢR	490材	490材	TYPE Ⅲ		M16	60	35	15	32	11	11	40	135	90

注1：ボルト数は、継手部1ヵ所当たり（上下の杭）の合計です。
注2：異なる杭種を接続する場合の継手は、曲げ耐力およびせん断耐力の小さい杭の仕様とします。
注3：継手種類（呼び名）のTYPEに「R」が付いているものは、補強バンドに丸鋼を設置することを示します。
注4：継手の種類が2種類以上ある場合は、メーカーにより仕様が異なります。
注5：当社の杭には、　色付きセルの規格を適用します。

杭径等仕様の詳細については、当社にお問合せください。

標準構造図及び標準寸法表

T·P JOINT

■ PHC杭(特厚タイプ)標準仕様

杭径(継手部) D (mm)	種類	継手種類(呼び名)	側板材質	接続プレート材質	形状	端板厚さ t1 (mm)	接続ボルト 呼び	接続ボルト 本数 n (本)	接続ボルト 長さ ℓ (mm)	接続プレート 嵌合部 厚さ t2 (mm)	接続プレート 嵌合部 幅 w1 (mm)	接続プレート 座ぐり部 深さ h (mm)	接続プレート 座ぐり部 厚さ t3 (mm)	接続プレート 座ぐり部 径 d1 (mm)	接続プレート 幅 wp (mm)	接続ボルト間隔 wB (mm)
300	A	4040-Ⅰ	400材	400材	TYPEⅠ	12以上	M12	12	25	9	18	7	7	32	110	65
	B	4049-Ⅰ	400材	490材												
	C	4949-Ⅰ	490材	490材												
350	A	4040-Ⅰ	400材	400材	TYPEⅠ	12以上	M12	12	25	9	18	7	7	32	110	65
	B	4949-Ⅱ	490材	490材	TYPEⅡ		M12	18	25	9	18	7	7	32	110	65
	C	4949-Ⅱ	490材	490材												
400	A	4040-Ⅰ	400材	400材	TYPEⅠ	12以上	M12	12	25	9	18	7	7	32	110	65
	B	4949-Ⅱ	490材	490材	TYPEⅡ		M12	18	25	9	18	7	7	32	110	65
	C	4949-Ⅱ	490材	490材												
450	A	4040-Ⅰ	400材	400材	TYPEⅠ	12以上	M14	12	30	9	18	6	8	35	110	70
		4049-Ⅰ	400材	490材												
	B	4949-Ⅱ	490材	490材	TYPEⅡ	16以上	M14	18	30	12	26	9	8	35	110	70
	C	4949-Ⅱ	490材	490材												
500	A	4040-Ⅰ	400材	400材	TYPEⅠ	12以上	M14	12	30	9	18	6	8	35	110	70
		4049-Ⅰ	400材	490材												
	B	4949-Ⅱ	490材	490材	TYPEⅡ	16以上	M14	18	30	12	26	9	8	35	110	70
	C	4949-Ⅱ	490材	490材												
600	A	4040-Ⅰ	400材	400材	TYPEⅠ	14以上	M14	18	30	9	18	6	8	35	110	70
		4049-Ⅰ	400材	490材												
	B	4949-Ⅱ	490材	490材	TYPEⅡ		M14	24	30	12	26	9	8	35	110	70
	C	4949-Ⅱ	490材	490材												
700	A	4040-Ⅰ	400材	400材	TYPEⅠ	16以上	M14	18	30	10	28	8	8	35	110	70
	B	4949-Ⅱ	490材	490材	TYPEⅡ		M16	24	35	15	32	11	11	40	135	90
	C	4949-ⅡR	490材	490材												
800	A	4040-Ⅰ	400材	400材	TYPEⅠ	16以上	M14	24	30	10	28	8	8	35	110	70
		4949-Ⅱ	490材	490材												
	B	4949-Ⅱ	490材	490材	TYPEⅡ		M16	30	35	15	32	11	11	40	135	90
	C	4949-ⅡR	490材	490材												
900	A	4040-Ⅰ	400材	400材	TYPEⅠ	19以上	M14	24	30	10	28	8	8	35	110	70
		4949-Ⅱ	490材	490材	TYPEⅡ		M16	30	35	15	32	11	11	40	135	90
	B	4949-Ⅱ	490材	490材												
		4949-Ⅲ	490材	490材	TYPEⅢ		M16	36	35	15	32	11	11	40	135	90
	C	4949-ⅢR	490材	490材												
1000	A	4040-Ⅰ	400材	400材	TYPEⅠ	19以上	M14	30	30	10	28	8	8	35	110	70
		4949-Ⅱ	490材	490材	TYPEⅡ		M16	36	35	15	32	11	11	40	135	90
	B	4949-Ⅱ	490材	490材												
		4949-Ⅲ	490材	490材	TYPEⅢ		M16	42	35	15	32	11	11	40	135	90
	C	4949-ⅢR	490材	490材												
1100	A	4040-Ⅰ	400材	400材	TYPEⅠ	22以上	M14	36	30	10	28	8	8	35	110	70
	B	4949-Ⅱ	490材	490材	TYPEⅡ		M16	42	35	15	32	11	11	40	135	90
		4949-Ⅲ	490材	490材	TYPEⅢ		M16	54	35	15	32	11	11	40	135	90
	C	4949-ⅢR	490材	490材												
1200	A	4040-Ⅰ	400材	400材	TYPEⅠ	22以上	M14	42	30	10	28	8	8	35	110	70
	B	4949-Ⅱ	490材	490材	TYPEⅡ		M16	48	35	15	32	11	11	40	135	90
		4949-Ⅲ	490材	490材	TYPEⅢ		M16	60	35	15	32	11	11	40	135	90
	C	4949-ⅢR	490材	490材												

注1：ボルト数は、継手部1ヵ所当たり(上下の杭)の合計です。
注2：異なる杭種を接続する場合の継手は、曲げ耐力およびせん断耐力の小さい杭の仕様とします。
注3：継手種類(呼び名)のTYPEに「R」が付いているものは、補強バンドに丸鋼を設置することを示します。
注4：継手の種類が2種類以上ある場合は、メーカーにより仕様が異なります。
注5：当社の杭には、□色付きセルの規格を適用します。

杭径等仕様の詳細については、当社にお問合せください。

■ CPRC杭標準仕様

杭径(継手部) D (mm)	種類	継手種類(呼び名)	側板材質	接続プレート材質	形状	端板厚さ t1 (mm)	接続ボルト 呼び	接続ボルト 本数 n (本)	接続ボルト 長さ ℓ (mm)	接続プレート 嵌合部 厚さ t2 (mm)	接続プレート 嵌合部 幅 w1 (mm)	接続プレート 座ぐり部 深さ h (mm)	接続プレート 座ぐり部 厚さ t3 (mm)	接続プレート 座ぐり部 径 d1 (mm)	接続プレート 幅 wp (mm)	接続ボルト間隔 wB (mm)
300	Ⅰ種	4949-Ⅰ	490材	490材	TYPEⅠ	16以上	M12	12	25	9	18	7	7	32	110	65
350	Ⅰ種～Ⅲ種	4949-Ⅱ	490材	490材	TYPEⅡ	16以上	M12	18	25	9	18	7	7	32	110	65
400	Ⅰ種,Ⅱ種	4949-Ⅱ	490材	490材	TYPEⅡ	16以上	M12	18	25	9	18	7	7	32	110	65
450	Ⅰ種,Ⅱ種	4949-Ⅱ	490材	490材	TYPEⅡ	16以上	M14	18	30	12	26	9	8	35	110	70
500	Ⅰ種	4949-Ⅱ	490材	490材	TYPEⅡ	16以上	M14	18	30	12	26	9	8	35	110	70
600	Ⅰ種	4949-Ⅱ	490材	490材	TYPEⅡ	16以上	M14	24	30	12	26	9	8	35	110	70
700	Ⅰ種,Ⅱ種	4949-ⅡR	490材	490材	TYPEⅡ	19以上	M16	24	35	15	32	11	11	40	135	90
800	Ⅰ種～Ⅲ種	4949-ⅡR	490材	490材	TYPEⅡ	19以上	M16	30	35	15	32	11	11	40	135	90
900	Ⅰ種～Ⅲ種	4949-ⅢR	490材	490材	TYPEⅢ	19以上	M16	36	35	15	32	11	11	40	135	90
1000	Ⅰ種～Ⅲ種	4949-ⅢR	490材	490材	TYPEⅢ	19以上	M16	42	35	15	32	11	11	40	135	90

注1：ボルト数は、継手部1ヵ所当たり(上下の杭)の合計です。
注2：異なる杭種を接続する場合の継手は、曲げ耐力およびせん断耐力の小さい杭の仕様とします。
注3：継手種類(呼び名)のTYPEに「R」が付いているものは、補強バンドに丸鋼を設置することを示します。
注4：上記仕様はせん断スパン比が1.2以上の場合です。せん断スパン比が1.2未満の場合は、別途検討が必要です。
注5：上記以外の杭種でも、作用する軸力の範囲内でT·P JOINTの性能が杭本体を上回る場合には適用可能です。

■ SC杭標準仕様(通常肉厚タイプ、特厚タイプ)

杭径(継手部) D (mm)	鋼管厚さ (400材) (mm)	継手種類(呼び名)	側板材質	接続プレート材質	形状	端板厚さ t1 (mm)	接続ボルト 呼び	接続ボルト 本数 n (本)	接続ボルト 長さ ℓ (mm)	接続プレート 嵌合部 厚さ t2 (mm)	接続プレート 嵌合部 幅 w1 (mm)	接続プレート 座ぐり部 深さ h (mm)	接続プレート 座ぐり部 厚さ t3 (mm)	接続プレート 座ぐり部 径 d1 (mm)	接続プレート 幅 wp (mm)	接続ボルト間隔 wB (mm)
400	4.5	4949-Ⅱ	490材	490材	TYPEⅡ	9以上	M12	18	25	9	18	7	7	32	110	65
450	4.5～5.0	4949-Ⅱ	490材	490材	TYPEⅡ	9以上	M14	18	30	12	26	9	8	35	110	70
500	4.5～5.0	4949-Ⅱ	490材	490材	TYPEⅡ	9以上	M14	18	30	12	26	9	8	35	110	70
600	4.5～5.0	4949-Ⅱ	490材	490材	TYPEⅡ	9以上	M14	24	30	12	26	9	8	35	110	70
700	6.0	4949-Ⅱ	490材	490材	TYPEⅡ	9以上	M16	24	35	15	32	11	11	40	135	90
800	6.0	4949-Ⅱ	490材	490材	TYPEⅡ	9以上	M16	30	35	15	32	11	11	40	135	90
900	6.0～7.0	4949-Ⅲ	490材	490材	TYPEⅢ	9以上	M16	36	35	15	32	11	11	40	135	90
1000	6.0～7.0	4949-Ⅲ	490材	490材	TYPEⅢ	9以上	M16	42	35	15	32	11	11	40	135	90
1100	6.0～7.0	4949-Ⅲ	490材	490材	TYPEⅢ	9以上	M16	54	35	15	32	11	11	40	135	90
1200	6.0～7.0	4949-Ⅲ	490材	490材	TYPEⅢ	9以上	M16	60	35	15	32	11	11	40	135	90

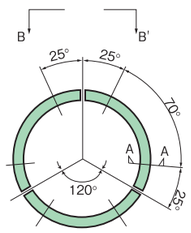
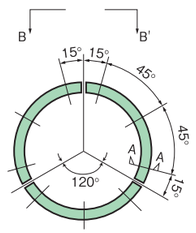
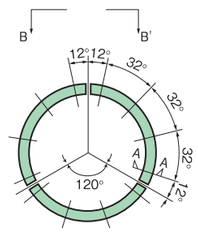
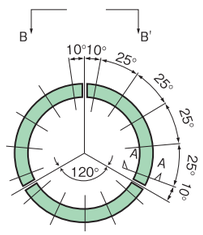
注1：ボルト数は、継手部1ヵ所当たり(上下の杭)の合計です。
注2：異なる鋼管厚さのSC杭を接続する場合の継手は、曲げ耐力およびせん断耐力の小さい杭の仕様とします。

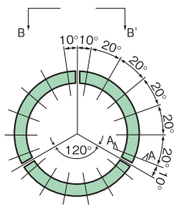
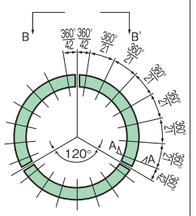
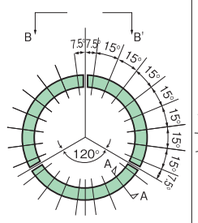
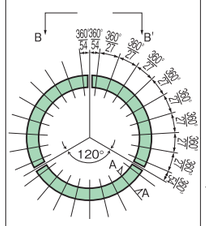
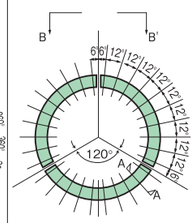
杭径等仕様の詳細については、当社にお問合せください。

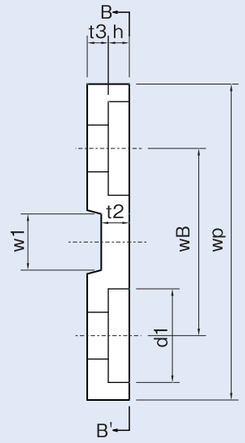
接続プレートの標準構造図及び標準 寸法表

T·P JOINT

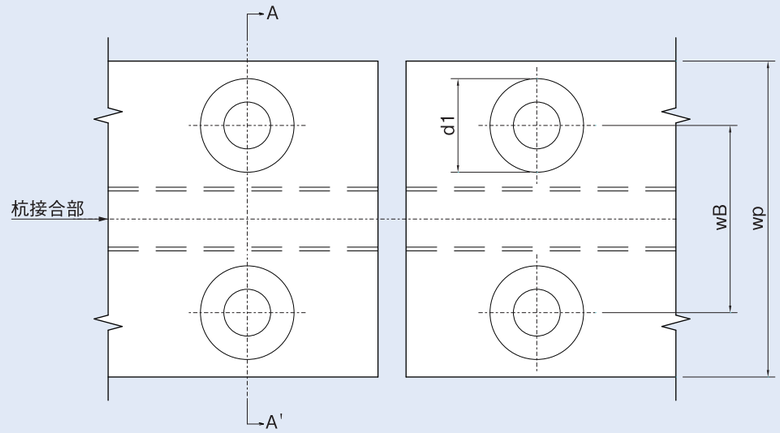
■ ボルト分割数

ボルト分割数		6	9	12	15
接続ボルト本数		12	18	24	30
接続プレート分割及びボルト配置角度					
杭径（継手部）	TYPEⅠ	φ300～φ500	φ600,φ700	φ800,φ900	φ1000
	TYPEⅡ	—	φ350～φ500	φ600,φ700	φ800,φ900
	TYPEⅢ	—	—	—	—

ボルト分割数		18	21	24	27	30
接続ボルト本数		36	42	48	54	60
接続プレート分割及びボルト配置角度						
杭径（継手部）	TYPEⅠ	φ1100	φ1200	—	—	—
	TYPEⅡ	φ1000	φ1100	φ1200	—	—
	TYPEⅢ	φ900	φ1000	—	φ1100	φ1200



A–A' 断面図



B–B' 断面図

注 意 事 項

⚠〈ご注意とお願い〉

- ●T·PJOINTを用いて建築物の基礎を設計するにあたっては、本カタログを参考にするとともに、建築基準法や、関係法規、指針、基準等を遵守して、適正な設計をしていただきますようお願い申し上げます。
- ●施工要領や、管理基準については、詳しく記載しておりません。工事関係につきましては、「T·PJOINT施工要領書」をご覧いただくようお願い申し上げます。
- ●製品·工法の改良のため、または製品仕様、施工機械の仕様等は予告なく変更することがありますので予めご了承ください。
- ●地域により地盤、土質性状が異なり、各製品、工法での施工性能が均等に発揮できない場合があることをご了承ください。
- ●本カタログについての詳細は、当社まで直接お問合せください。

※本カタログ掲載の製品·工法に関して問題が発生した場合には、下記の免責事項をふまえた上で、当社にて対応させていただきますので、お願い申し上げます。

⚠〈免責事項〉

- ●本カタログに掲載された事項に反した設計、施工により問題が発生した場合。
- ●基準仕様以外に使用者の指示した仕様、施工方法等により問題が発生した場合。
- ●標準仕様以外の使用者から支給された材料、部品により問題が発生した場合。
- ●あらかじめ定めた用途、部位以外に使用し、それにより問題が発生した場合。
- ●使用者もしくは第三者の故意、または過失により問題が発生した場合。
- ●引渡し後、建物の構造、性能、仕様等の改変を行い、これにより問題が発生した場合。
- ●瑕疵（カシ）を発見後、すみやかに届けがなされず、これにより問題が発生した場合。
- ●構造物の変形、老朽化、外部からの衝突等、製品以外の外的要因により問題が発生した場合。
- ●開発、製造、販売、施工時に通常予想される環境（温度、湿度、水位、地盤状況、その他）等の条件以外における使用に起因する問題が発生した場合。
- ●設計時に想定された以上の不可抗力（天災、地震、地盤沈下、火災、爆発など）が原因となり問題が発生した場合。

杭径等仕様の詳細については、当社にお問合せください。

杭径等仕様の詳細については、当社にお問合せください。

トリプル プレート ジョイント

T·P JOINT

前田製管株式会社

https://www.maeta.co.jp/

建設業許可番号／国土交通大臣（特－3） 第213号 土、建、とび・土工、舗、解

本　　社	〒998-8611	山形県酒田市上本町6-7	TEL 0234-23-5111	FAX 0234-24-7002
関東支社	〒135-0042	東京都江東区木場5-11-17（商工中金深川ビル6F）	TEL 03-5621-6473	FAX 03-5621-6455
東北支社	〒980-0011	宮城県仙台市青葉区上杉3-9-4（マエタビル2F）	TEL 022-263-2620	FAX 022-214-8071
青森支店	〒030-0121	青森県青森市妙見3-3-30	TEL 017-738-1577	FAX 017-738-1624
（八戸駐在）	〒039-1103	青森県八戸市長苗代2-20-1（オフィス長苗代2-C号室）	TEL 0178-20-2115	FAX 0178-28-7434
岩手支店	〒023-0003	岩手県奥州市水沢佐倉河字中の町13	TEL 0197-25-6211	FAX 0197-24-7532
（盛岡駐在）	〒020-0505	岩手県岩手郡雫石町中黒沢川181-20	TEL 019-692-2911	FAX 019-692-2912
仙台支店	〒980-0014	宮城県仙台市青葉区本町1-13-22（仙台松村ビル8F）	TEL 022-263-2626	FAX 022-263-2630
（大崎駐在）	〒989-4411	宮城県大崎市田尻八幡字袋沢35-5	TEL 0229-39-0485	FAX 0229-39-2503
秋田支店	〒010-0944	秋田県秋田市川尻若葉町1-33	TEL 018-865-3191	FAX 018-862-6862
（横手駐在）	〒013-0060	秋田県横手市条里3-8-15	TEL 0182-32-9833	FAX 0182-33-4117
山形支店	〒994-0075	山形県天童市大字蔵増字長沼3174	TEL 023-656-8860	FAX 023-651-6011
（山形事務所）	〒990-2447	山形県山形市元木3-10-10	TEL 023-615-7580	FAX 023-633-3770
酒田支店	〒999-7781	山形県東田川郡庄内町余目字沢田15	TEL 0234-45-0450	FAX 0234-45-0451
福島支店	〒963-0531	福島県郡山市日和田町高倉字杉下26-2	TEL 024-958-3236	FAX 024-958-3207
茨城支店	〒310-0853	茨城県水戸市平須町1828-223	TEL 029-305-3371	FAX 029-350-2163
栃木支店	〒329-1323	栃木県さくら市卯の里2-19	TEL 028-681-5221	FAX 028-681-2557
千葉支店	〒260-0007	千葉県千葉市中央区祐光4-7-10	TEL 043-221-2051	FAX 043-221-2052
東京支店	〒135-0042	東京都江東区木場5-11-17（商工中金深川ビル6F）	TEL 03-5621-6471	FAX 03-5621-6455
新潟支店	〒950-0948	新潟県新潟市中央区女池南2-10-16	TEL 025-283-7555	FAX 025-283-7551
※ 青森工場	〒036-0146	青森県平川市大坊竹原62-3	TEL 0172-44-6659	FAX 0172-44-6673
※ 十和田工場	〒034-0102	青森県十和田市大字大沢田字北野166-2	TEL 0176-27-2101	FAX 0176-27-2103
●水沢工場	〒023-0003	岩手県奥州市水沢佐倉河字中の町13	TEL 0197-25-6212	FAX 0197-25-6244
水沢第二工場	〒023-0002	岩手県奥州市水沢工業団地3-102	TEL 0197-24-6561	FAX 0197-22-3679
雫石工場	〒020-0505	岩手県岩手郡雫石町中黒沢川181-20	TEL 019-691-1600	FAX 019-692-2912
※ 宮城工場	〒989-4411	宮城県大崎市田尻八幡字袋沢35-5	TEL 0229-39-1321	FAX 0229-39-2503
山元工場	〒989-2112	宮城県亘理郡山元町真庭字新山神70	TEL 0223-38-1171	FAX 0223-38-1567
●秋田工場	〒018-2401	秋田県山本郡三種町鵜川字八幡台124	TEL 0185-85-2300	FAX 0185-85-2304
角館工場	〒014-0343	秋田県仙北市角館町下延東川原1-6	TEL 0187-54-2166	FAX 0187-54-4294
本社工場	〒999-7781	山形県東田川郡庄内町余目字沢田15	TEL 0234-43-4545	FAX 0234-42-1434
※ 天童工場	〒994-0075	山形県天童市大字蔵増字長沼3174	TEL 023-654-5012	FAX 023-654-5014
※ 東根工場	〒999-3716	山形県東根市大字蟹沢字下縄目1938-2	TEL 0237-42-0457	FAX 0237-43-2347
※ 米沢工場	〒992-0003	山形県米沢市窪田町窪田1285-1	TEL 0238-37-2161	FAX 0238-37-2164
郡山工場	〒969-1105	福島県本宮市関下字向川原1-1	TEL 0243-36-4491	FAX 024-958-3207
宇都宮工場	〒321-0406	栃木県宇都宮市金田町466	TEL 028-674-2211	FAX 028-674-2214
●栃木工場	〒329-1323	栃木県さくら市卯の里2-19	TEL 028-682-3321	FAX 028-682-5450
※ 追分工場	〒059-1986	北海道勇払郡安平町追分弥生286-1	（共和コンクリート工業株式会社）	
※●川島工場	〒308-0856	茨城県筑西市伊佐山218-3	（NC東日本コンクリート工業株式会社）	
※●古河工場	〒306-0206	茨城県古河市丘里13-4	（NC関東パイル製造株式会社）	
※●茨城工場	〒306-0213	茨城県古河市北利根1	（ジャパンパイル株式会社）	
※●熊谷工場	〒360-0161	埼玉県熊谷市万吉3300	（日本ヒューム株式会社）	
※●東京工場	〒190-1204	東京都西多摩郡瑞穂町富士山栗原新田161-1	（株式会社トーヨーアサノ）	
※●阿賀野工場	〒959-2221	新潟県阿賀野市保田1280番地7	（山崎パイル株式会社）	

注）●はパイル製造工場 、 ※は製造委託工場

杭径等仕様の詳細については、当社にお問合せください。

※カタログの掲載内容及び仕様は、予告なく変更することがあります。　本内容・仕様は2024年5月現在のものです。

VEGETABLE OIL INK

MA.24.5E0000-e1